

## 魚や貝の生産シーズンに向けて、動き出しました 🐟 !

気がつけば祝日のない10月もあっという間に過ぎさり、肌寒さが増す季節となりました。私事ですが最近運動ゲームにハマっておりまして、毎日体の至るところに筋肉痛を抱えながら出社しております。モンスターを倒しながらの筋トレというのは、なかなか達成感があるもので、なんとか3日坊主にならずに続けられております(笑)

私の活動レポートはさておき、10月は弊社でも活発な動きがありましたので、かいつまんでありますが、一部ご紹介させていただきます。

### ①特注加温冷却ユニットの搬入

水産設備の設置や工事に強みがある業者さんと共に、**既存の冷凍機とボイラーを組み合わせさせた特注の加温冷却ユニット**を納品しました。

当初予定していた仕様に変更があったり、コロナの影響で納期が延びたりと様々な困難を乗り越えての搬入となり、ホッとしているところです。

### ②各種稚魚やエサなどの販売動向

クエ、マハタ、ひらめ中間魚など10月は様々な魚を販売いたしました。魚の生産シーズンも始まり、それに合わせて種苗生産用のエサの動きも活発になってきました。

弊社でも**10月中旬に中国産冷凍コペポータ**を新たに入荷し、生産に備えております！

また、貝の生産もこれから活発になることもあり、弊社主力商品のひとつでもあるキートセラスの増産にも取り組んでおります。11月に向けてしっかりと準備をしておりますので、どうぞいつでもお問い合わせ頂ければ幸いです。

### ③飲食店向けに魚介類の販売

これまでは餌料や、あくまでのエサとしての魚介類の販売を中心に取り組んでおりましたが、ここ最近、取引先を通じての紹介等もあり、飲食店向けに**食用のアワビやロブスター**などの販売もさせていただいております。新たな発見や視点もあって、今後様々な商品を扱うことになるのかどうか、動向を探りながら展開していければと思っております。

